

第7回自然系調査研究機関連絡会議 連絡会議及び調査研究・事例発表会プログラム(案)

11月29日(月)

12:30 受付開始
 13:00 開会のあいさつ
 13:10-18:30 調査研究・事例発表会

発表内容】

(報告15分、質疑応答5分)

| 時間 | 発表者 | 所属名 | 議題 |
|-------------|--------|---------------------|--|
| 13:10-13:30 | 川井 裕史 | 大阪府立食とみどりの総合技術センター | 大阪府能勢町におけるGPSラジオカラーを用いた2頭のニホンジカ(Cervus nippon)の行動圏調査 |
| 13:30-13:50 | 石井 亘 | 大阪府立食とみどりの総合技術センター | GISを活用した希少種位置情報 調査のデータベース化 |
| 13:50-14:10 | 中野 隆志 | 山梨県環境科学研究所 | 富士山自然生態系の構造と維持機構の解明に関する研究 |
| 14:10-14:30 | 瀬子 義幸 | 山梨県環境科学研究所 | 生態系多様性地域調査(富士北麓地域)の概要 |
| 14:30-14:50 | 泉 祐一 | 秋田県生活環境文化自然保護課 | 秋田県内の水辺生物調査について |
| 14:50-15:10 | 工藤 雅志 | 岩手県環境保健研究センター | ヘアトラップ法を用いたツキノワグマ生息数調査手法の検討 |
| 15:10-15:30 | 平山 亜希子 | 福井県自然保護センター | 福井県重要里地里山選定調査 - 行政における里地里山調査の取り組み - |
| 15:30-15:50 | 安原 淳 | 長崎県県民生活環境部 | 南九十九島地域における種の多様性調査について |
| 15:50-16:10 | 梶 光一 | 北海道環境科学研究所 | エゾシカの生息適地モデル |
| 16:10-16:30 | 松沢 慶将 | 特定非営利活動法人日本ウミガメ協議会 | 日本産アカウミガメの産卵回数調査と個体群の現状 |
| 16:30-16:50 | 松本 里子 | 特定非営利活動法人日本国際湿地保全連合 | 全国干潟調査・藻場調査について |
| 16:50-17:10 | 須田 隆一 | 福岡県保健環境研究所 | 市民参加による湿原モニタリング調査 - 平尾台広谷湿原の事例 - |
| 17:10-17:30 | 奥田 敏統 | 独立行政法人国立環境研究所 | 熱帯生態系におけるエコロジカルサービスのGIS化に関する試みについて |
| 17:30-17:50 | 小川 弘司 | 石川県白山自然保護センター | 白山千蛇ヶ池雪渓の変動と気候との関係 |
| 17:50-18:10 | 世古口 竜一 | 朝日航洋株式会社 | GISによるライチヨウの潜在生息地の推定 |
| 18:10-18:30 | 染矢 貴 | 株式会社アジア航測 | 2万5千分の1植生図の進捗状況及びデータの公開について |

11月30日(火)

8:30 受付開始
 9:00-11:00 調査研究・事例発表会

発表内容】

| 時間 | 発表者 | 所属名 | 議題 |
|-------------|----------|---------------------|--|
| 9:00-9:20 | 渡辺 知弘 | 宇宙航空研究開発機構(JAXA) | ALOS打上げによる衛星画像提供について |
| 9:20-9:40 | 上林 徳久 | 財団法人リモートセンシング技術センター | 衛星画像による植生図への実利用について |
| 9:40-10:00 | 山野 博哉 | 独立行政法人国立環境研究所 | 現地観測とリモートセンシングの協調によるサンゴ礁のモニタリング |
| 10:00-10:20 | 東 善広 | 滋賀県琵琶湖研究所 | オルソ空中写真画像による琵琶湖畔岸域の変化の解析 |
| 10:20-10:40 | アマウリアルサテ | 埼玉県環境科学国際センター | 武甲山に生育する絶滅危惧植物ミヤマスカシユ(Lilium maculatum var. bukosanense)の保全に関する研究 - 遺伝的多様性について - |
| 10:40-11:00 | 前河 正昭 | 長野県環境保全研究所 | カブトムシの目からみた信州のビオトープネットワーク |

11:00 開会のあいさつ
 11:30-12:30 連絡会議(NORNAC構成団体のみ)

*発表時間等変更になる場合もあります。